

SS特講(Guess イイ(下水イイ)!! プロジェクト発表会)

12月13日(日), 1学年選択授業『SS特講』で, Guess イイ(下水イイ)!!プロジェクトの発表会を実施しました。

直接の面識のない函館市の高校生, 東京・函館の大学生や専門家らとのオンラインセッションを通じて, 2050年の函館の街が直面している社会課題解決に取り組みました。この企画は, より豊かなまちづくりのために「下水道にできること」をテーマとした Guess イイ(下水イイ)!!プロジェクトと市民参加型の科学イベント「はこだて国際科学祭」とのコラボ企画です。

8月5日のオンラインミーティングから始まり, 本校の生徒6人と, 公立はこだて未来大学の美馬のゆり教授や大学院生, 東京で活動する大学生や明電舎, 東亜グラウト工業の皆さんと会議システム「Zoom」上で顔合わせし, 発表日まで各研究チームが打ち合わせと発表準備を進めてきました。

各研究チームが, 2050年の函館市を推測し, 下水を軸に様々なアイデアをプレゼンしていました。活動を通じ, 「下水道についてはあまり知りませんでした, 事前ミーティングとワークショップで知識が増えた。普段関わることがない, 他の世代の人たちと話せたのも楽しかった」「『下水道をもっと利用できるんじゃないか』なんて, 考えたことがなかった。いろんな側面を学べて面白かった」「未来の函館の街について考える良い機会だった」「大学生のサポートのお陰で, いろんなことを想像できた」などの感想や振り返りがありました。

今回の研究活動を通じて, 更に未知の課題への知の探究を深めてほしいと思います。活動に際し, ご指導・ご助言をいただきました皆様には感謝申し上げます。ありがとうございました。

【生徒発表のプレゼンより】

